

京大天文教室 in 丸の内 2018

宇宙に近づくフライデーナイト

KU
Astronomical
Seminar
In
Marunouchi

「京大天文教室 in 丸の内」は、京都大学の天文学者が
ファラデーの例にならい、金曜の夜に最先端の天文学の研究成果を
市民向けに分かりやすく講演する全10回シリーズです。

第1回

2018年5月11日(金) 19:00-20:30

長田 哲也 教授

「望遠鏡の進化と宇宙像の変遷」

会場

「京都アカデミアフォーラム」in丸の内 会議室

東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング10階



人類は、悠久の昔から空を見上げ、地上の現象とは違い規則的で永劫不変とも思える天上の世界に思いをはせて来たものと思います。そしてガリレオが望遠鏡を月や木星や金星、恒星や天の川に向けて以来、宇宙像は次々と変わり続けています。宇宙を観測するのも、可視光だけでなく赤外線・電波・エックス線などの電磁波、粒子、さらに重力波さえとらえられるようになりました。最新の宇宙像までをご紹介します。

講師プロフィール

1957年生まれ。
1985年京都大学大学院理学研究科博士課程修了、同年ハワイ大学天文学研究所ポスドク、1988年京都大学理学部助手、1995年名古屋大学理学部助教授を経て、2004年より京都大学大学院理学研究科物理学・宇宙物理学専攻教授。天の川銀河中心部や、星間空間に興味を持っている。東アジア最大口径の光学赤外線望遠鏡となる京大岡山3.8m新技術望遠鏡を製作する責任者を務めている。

〔概要〕

- 参加費 **2,000円(高校生以下500円)**
※事前振込(参加登録後、メールにて振込先のご案内をいたします)
- 定員 **100名**(中学生以上が対象)
- 主催 京都大学理学研究科宇宙物理学教室・附属天文台、
京都大学産官学連携本部
- 申込方法 Web
<http://bit.ly/2IzJDoz>



お問合せ先

京都アカデミアフォーラム in 丸の内事務局 担当：鈴木、南
TEL：075-753-7578 03-6259-1891(当日連絡先)
MAIL：kyoto-academia-forum@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp